

ジョイント フォーラム & 地域発展 学習セミナー



KOKO塾は
今年度18年目

プログラム

第一部 13:00 ~ 15:00

KOKO塾ジョイントフォーラム

- ・各 WG による成果発表、講師コメント
- ・串本古座高校地域貢献型クラブ
- CGS(Community General Support) 部の報告

休憩 (10分)

第二部 15:10 ~ 16:10

地域発展学習セミナー 講演

講師：高雄綾子氏（フェリス女学院大学国際交流学部・准教授）

演題：ドイツの高校生企業活動『持続可能な生徒企業』

- ・高校生企業活動の概要と、ESDとしてのアプローチの理論的背景
- ・いくつかの実践紹介
- ・活動を支える地域のサポーター「マルチプリケーター」

16:10 ~ 16:45

会場から 質疑、全体コメント (20 ~ 30分)

紀の川市立 粉河ふるさとセンター 小ホール

参加無料
定員150名

〒649-6531 紀の川市粉河 580 番地

TEL:0736-73-3312 / FAX:0736-73-8353

2020.3.7(土) 13:00-16:45

主催 | 和歌山県立粉河高等学校
和歌山大学地域活性化総合センター

講演

地域発展学習セミナー

ドイツの高校生企業活動『持続可能な生徒企業』

高雄綾子氏（フェリス女学院大学国際交流学部准教授）

東京大学大学院教育学研究科修士課程修了。専門は、環境教育、ドイツの持続可能な開発のための教育。主な著書・論文に、「ドイツにおける環境 NPO と地域社会の相互的發展構造」(INPO と社会教育、東洋館出版社、2007 年)、「グローバル化下での地域発展における社会的格差是正への取組と ESD 実践の関係」(『環境教育』第 48 号、2012 年)、「ドイツ・脱原発への市民の学習：リスク認識から地域再生へ」(『地域学習の創造：地域再生への学びを拓く』、東京大学出版会、2015 年) など。特に地域社会における環境教育を通じた持続可能な地域づくりに関心を持っている。

高雄綾子氏よりコメント

学校は勉強するところ、お金儲けなんてとんでもない！という考えから、少しだけ離れてみませんか？

生徒が中心となって企業活動をしながら、地域社会にとってとても重要な経済の役割を学ぶ学校がドイツにあるのです。どんな活動をしているのか、具体的にご紹介します。

地域発展学習の開発と実施に関するセミナーとは

地域発展学習プログラムの開発と実施に関するセミナーは、大学・地域・行政の協働により、地域発展を担う住民の主体的力量形成に貢献する学習内容と実施の在り方を探究するセミナーで、これまで、和歌山県の紀南地域、大阪府岸和田市で開催してきました。

まなびの郷 KOKO 塾の一年間の活動成果発表等をととして、高校・大学・地域連携の今日的意義について学びあうとともに、地域発展を担う住民の主体的力量形成に貢献するための課題について学びあう機会とする。

KOKO 塾について 身近なまちづくり・環境への高校生の参画

村田和子（和歌山大学 KOKO 塾代表世話人）

18年目となった今年度の KOKO 塾を振りかえり、特徴的な動きについて記しておきたい。

まず、第一には、KOKO 塾「粉河盆踊り復活プロジェクト」が取り組まれ、見事に地域の伝統文化であった盆踊りを 8 月 24 日に復活させることができた。

実行委員長の高校生 M さんの終了後のあいさつや、彼女をはじめ中心メンバーの感想文は、本本年度発行の報告書に収められる。M さんは「粉河のまちを知ってもらって、好きになってもらって、引き継がれていったら」と思いを語る。この取り組みを通じて「自分自身の成長を感じ取ることができた」のだという。ご担当の Y 先生からは、やぐらの組み立て、電気工事、音響設備、そのすべてが地域の方々のご厚意によって、成り立ったと伺った。

身近なまちづくり・環境への「こどもの参画」(1992)を示したロジャー・ハートは、子どもは、おとなの操り人形ではない、おとながさせたい活動・取り組みではなく、子どもの自主的・創造的活動へのおとなの参画を説いた。盆踊り復活プロジェクトが地域社会にもたらしている影響は一方で明らかにされる必要があるが、その教育的意義は、こうした自分の成長が実感できる生徒たちを生みだしていることであり、生徒たちが「やりたいことだけ」を応援するという高校教員の人たちの意識変革をもたらし、教員の力量形成に寄与していることである。いや、人間相互発達の関係性がうみだされ、構築されている。ここに、教育の原風景があり、本質がある。それは、学校教育の現場にもっと生かされてよい。

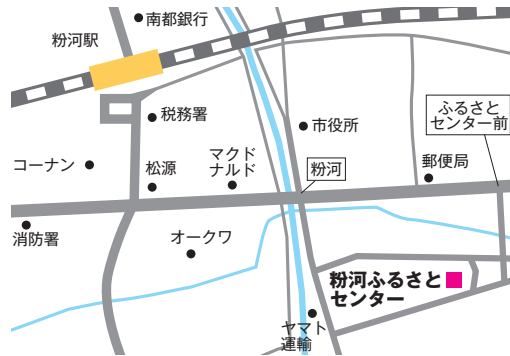
第二には、紀の川市役所職員有志の皆さんの参画である。紀の川市長期総合計画におけるワークショップに高校生が参加したことを契機として、KOKO 塾の自治体マスタープランへの位置づけ、その具体的な推進が目指されているところである。こうした中での職員参加であった。正直、私は、「おとなの過剰な期待」は、高校生の自主活動を阻害しないかと心配したが、年度当初の企画運営委員会で、そんな心配は杞憂であり、一気に払拭された。職員の皆さんは、各WGに参加し、高校生の願いを受け止めつつ、様々な援助の手をさしのべてくださった。その一端は、各WGの活動が実証している。

第三は、「KOKO 塾」普遍化に関してある。KOKO 塾紀南版をめざす、「マナビスト支援セミナー」(県教育委員会主催)という成人教育ゼミが、串本古座高校を会場に始まった。ここに、メンバーとしてかつての KOKO 塾の高校生が教諭となって登場する姿や、赴任先の高校で KOKO 塾で学んだ経験を生かしていくための学びを求める高校教諭の姿がある。何よりも驚かされるのは、高校生が始めから一メンバーとしておとなたちのゼミに加わり、対等・平等に討論し、研究に挑んでいる姿である。私自身もこの場に共に加わる喜びをかみしめながら、ここ数年の自身の研究テーマでもある「KOKO 塾普遍化とは？」に実践的に挑んでいるところである。ジョイント・フォーラムでは、KOKO 塾の一年間の成果の発表とともに、串本古座高校から先生と生徒たちが、自分たちの活動を携えて参画する。新たな出会いからどんな学び合いが生まれていくのか、今から楽しみにしている。

会場 紀の川市立 粉河ふるさとセンター 小ホール **参加無料**

〒649-6531 紀の川市粉河 580 番地
2020.3.7 **土** 13:00-16:45

※ご希望の方はどなたでもご参加頂けます。
お気軽にご参加ください。



アクセス

JR和歌山線粉河駅から南東へ約1.5Km(徒歩約15分)
バス：和歌山バス「粉河」バス停下車徒歩5分
車：国道24号線粉河交差点より南へ、約50m先左折

申込み・問い合わせ

和歌山県立粉河高等学校

和歌山県紀の川市粉河4632

mail : yokode-k001@wakayama-c.ed.jp

TEL 0736-73-3411

FAX 0736-73-3412

申込票

必要事項をご記入の上、FAXにて送信するか、下記内容をメールにてお申し付けください。

氏名 (ふりがな)	年齢	歳
住所 〒		
TEL	所属	

※このお申し込み情報は本企画開催の目的以外では使用しません。